

会 議 議 事 録

会議の 名 称	生命倫理委員会	日 時	平成29年7月20日(木)17:00~17:30
		場 所	治験管理室内会議室
出席者	委員長：大江田臨床研究部長 副委員長：柳田統括診療部長 委 員：澤田副院長、内炭救急部長、白石小児科医長、 須藤神経内科医長、小林外部委員、松田外部委員、 濱田看護部長 <p style="text-align: right;">(書記) 庶務係長</p>		
議 題 及 び 討 議 事 項			
<p>【認知症予防のための非薬物療法（筆記療法）および早期発見（テキストマイニング）に関する研究】</p> <p>受付番号：29-05 頁数：1～24 (申請者：神経内科 神経内科医長 須藤 慎治)</p> <p>委員会は、守秘義務の補償、個人情報保護、匿名化及び研究参加の任意性、同意しないことで不利益を受けない、ICの撤回によっても不利益を受けないことを確認し、本研究を、全回一致で承認しました。</p> <p>審査結果：承認。</p> <p>【アサーティブコミュニケーションの導入に伴うA病棟看護師におけるコミュニケーションスキルへの影響】</p> <p>受付番号：29-06 頁数：25～42 (申請者：2病棟 看護師 永井 友唯)</p> <p>委員会は、守秘義務の補償、個人情報保護、匿名化及び研究参加の任意性、同意しないことで不利益を受けない、ICの撤回によっても不利益を受けないことを確認しました。また、下記のとおり修正をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・29頁、3. 研究の方法及び期間において、(2)2) 除外基準に「研究への同意が得られなかった者」と記載されているが、本研究にて除外対象者となる条件を記載するようお願いする。 ・健康に関する医学研究ではなく、業務改善を目的とした研究である旨、研究計画書に記載すること。 ・匿名化について、個人情報保護法の改正により、連結匿名化は用いられなくなり、対応表にて匿名化を行わないといけないため、修正をお願いする。 <p>審査結果：上記を修正の上承認。</p>			

【退院支援実践自己評価尺度を用いた看護師の退院支援に関する能力評価】

受付番号：29-07 頁数：43～52

(申請者：看護部在宅支援室 副看護師長 橋度 美紀子)

委員会は、守秘義務の補償、個人情報の保護、匿名化及び研究参加の任意性、同意しないことで不利益を受けない、ICの撤回によっても不利益を受けないことを確認しました。また、下記のとおり修正をお願いします。

・患者への説明文書はあるが、同意文書が提出されていない。また、説明文書についても、研究参加期間、研究参加予定人数、試料・情報の保管及び廃棄等、また個人情報についても明記されていないため、全面改訂をお願いします。以上の書類を再度提出いただき、本研究は迅速審査にて再審査とする。

審査結果：迅速審査にて再審査を行う。